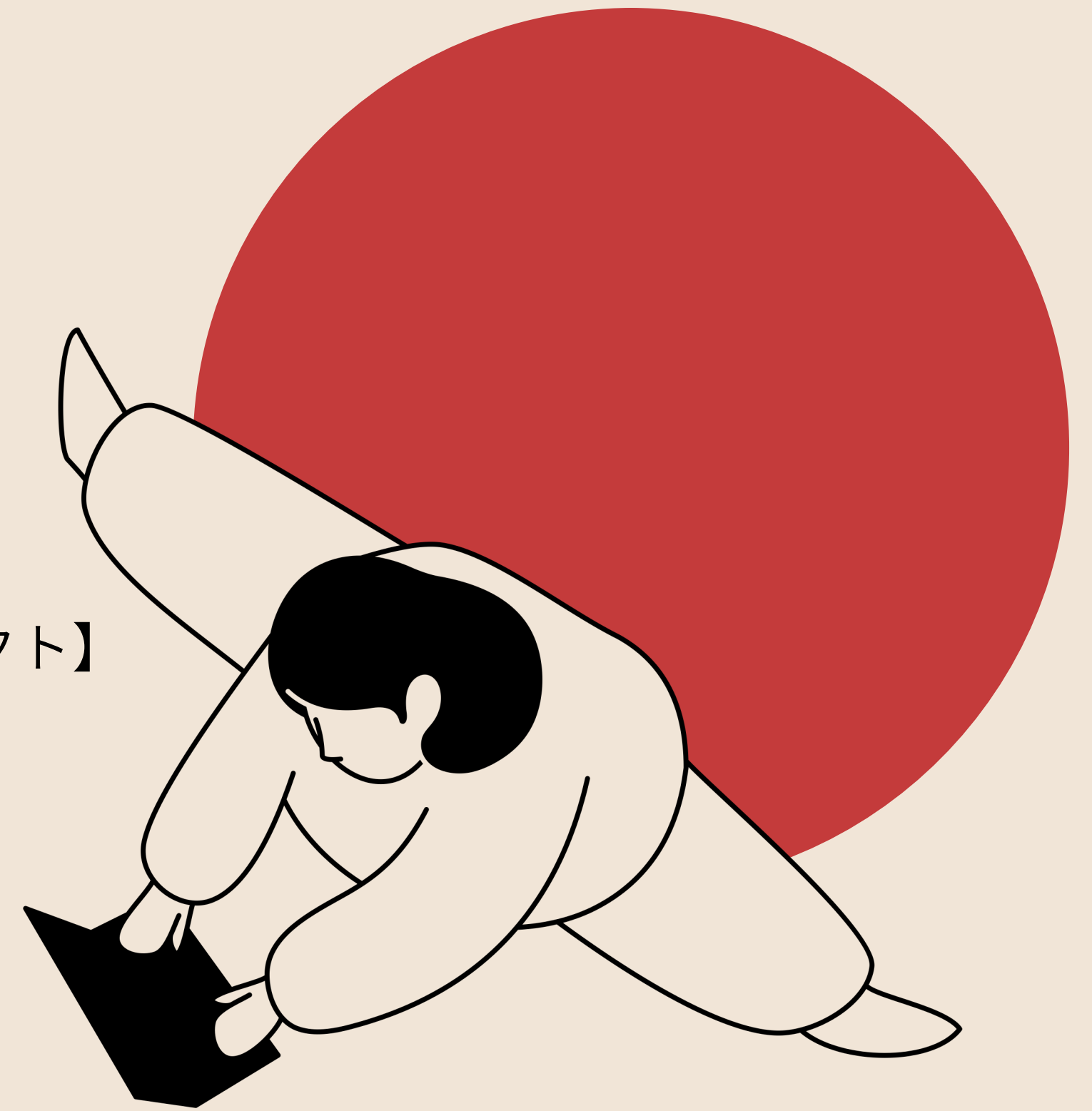


女性のための防災

知っていれば役に立つ！

東日本大震災の経験を生かした【たらちね防災プロジェクト】
スタートします！



休眠預金活用事業（団体名）は休眠預金を活用した民間公益活動として、助成金を活用して本事業を実施します。

災害、そして原発事故は突然起きるもの。 その時、みなさんは子どもや家族をどう守りますか？

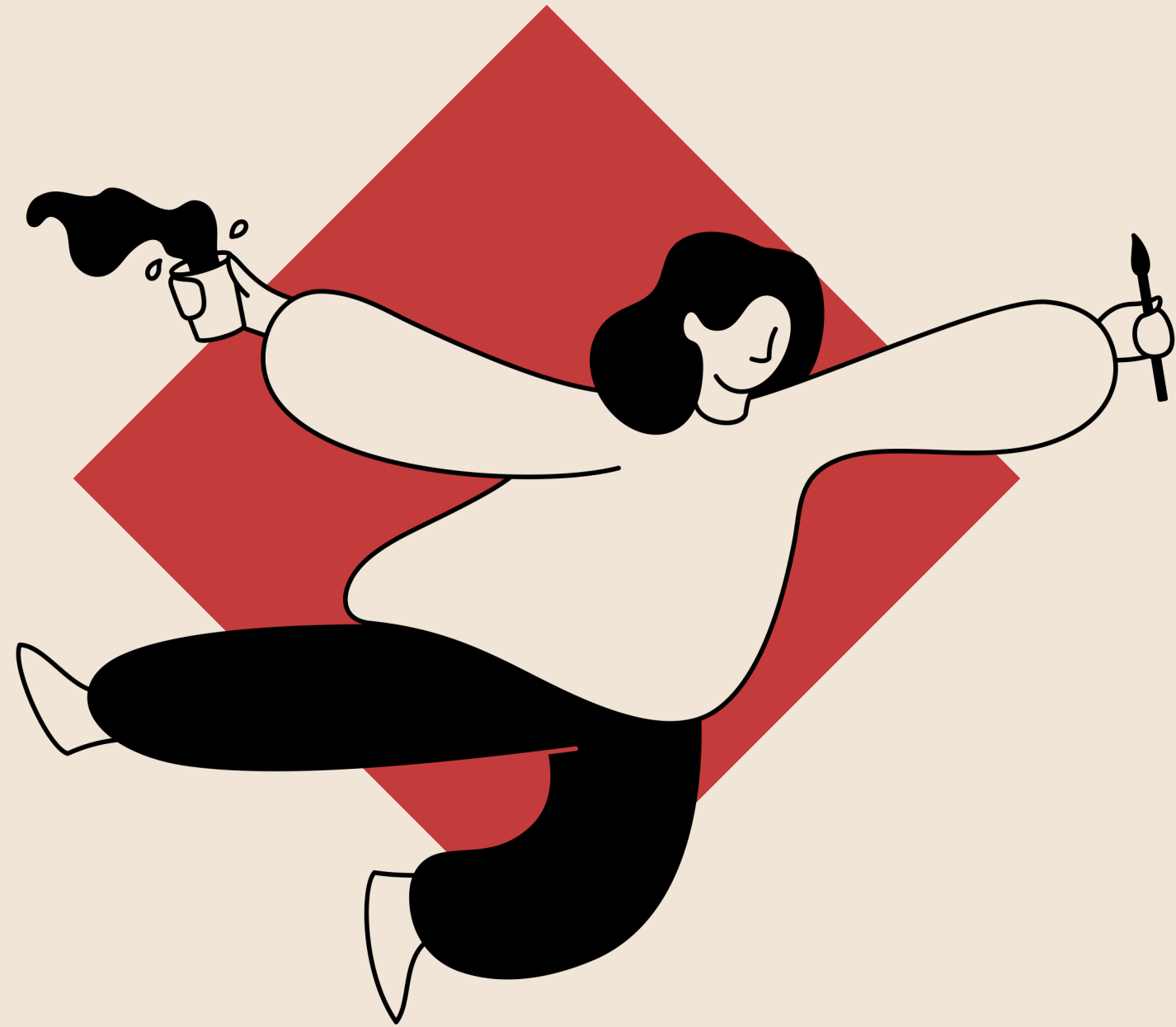
東日本大震災発災後、「たらちね」は地震・津波・原発事故の複合災害現場で女性たちが市民科学を駆使し、子どもと家族、そして地域の人々の心と身体を守るために活動してきました。

今、日本では、千島海溝巨大地震、南海トラフ大地震など、大規模災害が起きることが予測されています。
それは、明日 起きるかもしれない、そんな不安があります。

311で「たらちね」が経験したこと。
それを、みなさんの暮らしに役立たせるため、女性の立場から女性のみなさんにノウハウを共有したいと思っています。

「知っていれば、何かの時に役に立つ」私たちと一緒に 知り・見て・感じてみませんか。





実施プログラム1

知る・学ぶ編＊被曝を知る・
防災を考える・福島の間を見る

プログラム1 参加について

“

【参加費は無料です】

* 現地見学会などの移動のための交通費、宿泊費は「たらちね」が負担します。

* お話と座談会はZOOMによるリモート開催を基本とします。みなさんのご都合を考慮し、平日と休日の2回開催し、いずれか選んでいただけるようにします。専門家による講座など繰り返しの開催ができない場合はアーカイブによる録画配信を行います。

【参加資格について】

* ご自身で移動可能な女性の方。

* プログラム1の全てに参加可能な方。

* 年齢の制限はありません。

【定員について】

* 定員は5全体で50名です。

1回の参加定員は25名とし、2回に分けてプログラムを実施します。

* 同じ地域や同じグループでの参加も歓迎します。

* 参加希望者が定員を超えた場合は、南海トラフ大地震で大きな被害を受けることが想定される原発立地町近隣から申込みされているみなさんを優先にさせていただきます。（定員に達しない場合は、お申込みされた全員にご参加いただきます。）

～優先順位～

鹿児島県川内原発から100km以内に居住されている方

愛媛県伊方原発から100km以内に居住されている方

静岡県浜岡原発から100km以内に居住されている方

その他の原発から100km以内に居住されている方

プログラム1～実施スケジュール A

平日の夜に実施のスケジュールです。

内容	月日 2023年	時間	実施形態
原発事故が起きたらどうなるの？ 発災直後に市民ができる被曝防護について被災者に聞く	1/12 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
放射能の汚染ってどういうこと？ 放射線と放射性物質について学ぶ	1/26 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
被曝後の世界で子どもたちはどう暮らすの？ 子どもたちの被曝防護について聞く	2/9 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
原発事故と心の分断 大人の心の井戸と子どもの心の井戸 そして語りがもたらす力	2/23 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
デブリに触れた汚染水って何？ なぜ海に流すの？ 何が入っているの？	4/7 (金)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
汚染水は止められないの？ 地質からみる止水について	4/21 (金)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
市民の目で見えたプロパガンダリスクコミュニケーションと福島イノベーションコースト構想	5/11 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
原発立地町の歴史を知る	5/25 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
健康被害ってあるの？ 放射性微粒子の取り込みと被曝について	6/8 (木)	19:30~21:00	Zoom お話と座談会
東日本大震災 福島の現地見学会	3/18 (土)	9:00~17:00	現地集合
たらちねの見学会と防災座談会	3/17 (金)	9:00~15:00	現地集合
プログラム終了座談会 地域のコミュニティ作りと活動の基盤強化について	日時については今後検討		各地で実施



プログラム1～実施スケジュール B 休日の昼間に実施のスケジュールです。

内容	月日 2023年	時間	実施形態
原発事故が起きたらどうなるの？ 発災直後に市民ができる被曝防護について被災者に聞く	6/18(日)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
放射能の汚染ってどういうこと？ 放射線と放射性物質について学ぶ	7/15(土)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
被曝後の世界で子どもたちはどう暮らすの？ 子どもたちの被曝防護について聞く	7/23(日)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
原発事故と心の分断 大人の心の井戸と子どもの心の井戸 そして語りがもたらす力	8/12(土)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
デブリに触れた汚染水って何？ なぜ海に流すの？ 何が入っているの？	8/27(日)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
汚染水は止められないの？ 地質からみる止水について	9/10(日)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
市民の目で見えたプロパガンダリスクコミュニケーションと福島イノベーションコースト構想	9/24(日)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
原発立地町の歴史を知る	10/14(土)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
健康被害ってあるの？ 放射性微粒子の取り込みと被曝について	10/29(日)	13:00～14:30	Zoom お話と座談会
東日本大震災 福島の現地見学会	11/19(日)	9:00～17:00	現地集合
たらちねの見学会と防災座談会	11/20(月)	9:00～15:00	現地集合
プログラム終了座談会 地域のコミュニティ作りと活動の基盤強化について	日時については今後検討		各地で実施



実施プログラム 2

実習編＊放射能を測定する
甲状腺検診の現場を知る



プログラム2 参加について プログラム1 終了後スタート!!

“

原発事故が起きた時、汚染は放射性物質が拡散した地域に沈着し、長い間消えることはありません。その中で、日々の暮らしを守り、人々の健康を守りながら生きるためには、放射能の測定をして汚染を知り、気をつけて生活することが求められます。

また、原発事故による健康被害にも備えなければなりません。

プログラム2では、発災後の暮らしに必要な放射能の測定技術の実習と、甲状腺検診の現場を実習体験していただきます。

【参加費は無料です】

- *測定実習は「たらちね」で行います。
- *測定実習、見学会など、移動のための交通費、宿泊費は「たらちね」が負担します。
- *お話と座談会は ZOOMによるリモート実施を基本とします。

【参加資格について】

- *ご自身で移動可能な女性の方で、40歳以下の方。
- *プログラム1、プログラム2の全てに参加可能な方

【定員について】

- *定員は5名です。
- *参加希望者が定員を超えた場合は、南海トラフ大地震で大きな被害を受けることが想定される原発立地町近隣から申込みされているみなさんを優先にさせていただきます。（定員に達しない場合は、お申込みされた全員にご参加いただきます。）

～優先順位～

鹿児島県川内原発から100km以内に居住されている方

愛媛県伊方原発から100km以内に居住されている方

静岡県浜岡原発から100km以内に居住されている方

その他の原発から100km以内に居住されている方



プログラム2～実施スケジュール



内容	年月日 2024年	時間	備考
出張甲状腺検診 ＊ 期間中に1回程度の参加をお願いします。	毎月実施 参加者が同行できる 日程を選択	8:00～16:00 目安	現地
原発事故により発生する身近な核種の種類と性質	1/13		Zoom
放射性物質の壊変と減衰の仕組み	2/10		Zoom
測定器の種類について知る	3/9		Zoom
測定試料の前処理について（食品・水・土壌）	4/7		Zoom
測定実習①NAI/ゲルマ 食材	参加者と相談		現地
測定実習②NAI/ゲルマ 土壌	参加者と相談		現地
測定実習③NAI/ゲルマ 水	参加者と相談		現地
測定実習④NAI/ゲルマ その他	参加者と相談		現地
測定しながらの被災地見学	11/7		現地
たらちね報告会での体験発表 （実習体験報告等、題材は自由）	2月		現地もしくは Zoom
第3クールの振り返り 市民ラボの運営について座談会（コミュニティ作り・ 事業・資金のこと・データの取扱いなどetc.）			各地で実施

お申し込みについて

お申込み/問合せ

Email: toiawase@tarachineiwaki.org

件名を「女性防災」としてください。

電話番号 0246-92-2526 担当 きむら



* 申込み締切は、**2023年3月10日** です。



たらちね一同、みなさまからの
お申し込みを楽しみにお待ちしております。

認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね



休眠預金活用事業は休眠預金を活用した民間公益活動として、助成金を活用した以下の事業を実施します。

実行団体名：認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね

事業名：防災・減災にかかる女性のリーダーを創出する事業

指定活用団体：一般財団法人日本民間公益活動連携機構JANPIA

資金分配団体：公益財団法人 地域創造基金さなぶり

